

文化の森 能楽へのご招待

# 海士



令和6年

3月20日 水祝

14時開演 (13時15分開場)

徳島県立二十一世紀館

すだちくん森のシアター



清水 しみず

入場無料  
申込不要

主催 徳島県立21世紀館

〒770-8070 徳島市八万町向寺山

TEL: 088-668-1111(代) FAX: 088-668-7196

メール: c21\_iken@bunmori.tokushima.jp

<https://21ccic.bunmori.tokushima.jp>

解説 吉浪 壽晃

仕舞

通盛 寺澤 幸祐 林本 大  
 井筒 吉浪 壽晃 吉田 篤史  
 熊坂 井上裕之真 浦部 幸裕  
 宮本 茂樹

狂言

清水 太郎冠者 善竹 隆平 主人 善竹 隆司  
 後見 上吉川 徹

能

休憩(二〇分)

房前大臣 吉浪 咲紀

海人 龍女 井上 裕久

海士 從者 岡 充 大鼓 森山 泰幸 太鼓 中田 弘美  
 小鼓 久田陽春子 笛 赤井 要佑

間 浦人 善竹 隆司

附祝言

井上裕之真 寺澤 拓海 宮本 茂樹  
 後見 寺澤 幸祐 地謡 鷺尾世志子 吉浪 壽晃  
 吉田 篤史 林本 大 浦部 幸裕



ひろひさ いのうえ 井上 裕久

観世流シテ方 京都市在住  
 二十五世宗家故観世左近・二十六世宗家観世清和及び  
 父九世故井上嘉介に師事  
 国指定重要無形文化財「能楽」技能認定者  
 能楽協会理事他役職多数  
 平成三十一年一月 京都府文化賞功労賞受賞

### 能【海士(あま)】 あらすじ

藤原房前は、亡母の追善供養のため、從者を伴い讃岐の国志度の浦に着く。そこで一人の海人に出会い、昔、竜宮に取られた面向不背の明珠を海人が奪い返した話を聞き、房前は偶然にも自身の母が海人であったことを知る。つづいて海人は、世継ぎを約束された我が子のためならばと、命をかけて明珠を取り返した有様を見せ、やがて母の霊であることを告げて海中に消える。房前が浦人に所のいわれを聞き、母の供養をすると、竜女となった母の霊が現れ、成仏を喜ぶ。

海中へ飛び込み、明珠を取り返す様子を再現する場面は「玉之段」と呼ばれ、前場の見どころをなす。一曲を通して房前の母への供養の心が満ち、志度寺を讃えるときにも親子の情愛を描いている。

#### 通盛【みちもり】

阿波鳴門の海上に、平通盛と小宰相局の幽霊が現れ、僧の読経により成仏する。仕舞では、通盛の討死の様子を語り、「法華経」により成仏の身となる。

#### 井筒【いづつ】

所は在原寺、紀有常の娘が在原業平との愛の物語を述べ、業平の形見を身に着け、井筒(井戸)の水に姿を映して昔をしのぶ。

#### 熊坂【くまさか】

美濃の国赤坂の宿、東国へ向かう僧の前に、盗賊熊坂長範の霊が現れ、牛若丸に討たれた様を見せる。

#### 狂言【清水(しみず)】

主人が太郎冠者を呼び出し、明日茶の湯の会を開くので茶の水を野中の清水で汲んで来るように言いつけ、秘蔵の桶を渡す。これが毎度のことになっては迷惑だと考えた太郎冠者は一計を案じ……。

※会場での飲食、写真撮影、録音、録画は、ご遠慮ください。  
 ※屋外で開催しますので、暖かい服装でご来場ください。  
 ※主演者は変更になる場合があります。